I 実習生受け入れ方針

実習の期間は 2週間または 3週間とし、受け入れの可否は大学との協議にて決定する。

2 申し込み期間

- ・本校では、令和5年7月20日(木)~9月1日(金)(土日および祝日、学校閉庁日を除く)の間で面談を 実施する。
- ・教育実習を申し込む者は、上記の日程で来校できる日を事前に教育実習担当者まで申込む。ただし、担当者の校務の都合で希望がかなわないこともあるため、候補日は複数考えておくこと。
- ・当日は実習にふさわしい服装で面接を受けること。
- ・特別な理由で他の日程を希望する場合は別途考慮するので、随時、教育実習担当者に直接電話連絡すること。

3 申し込み内容

2の面談時に必ず本人が来校し、申し込みを行うこと。その際、以下のことを実施する。

- (1)「内諾依頼書」(大学の学長印があるもの)の提出
- (2)「令和5年度 教育実習申請書」の記入 →地歴·公民、理科を希望する者は、第2希望の科目も記入のこと。
- (3) 担当職員との面談の実施
- (4) 回答用の返信封筒(大学宛)と切手(84円)を持参すること。
- ※「教育実習申請書」の記入および面談等で、約2時間程度を予定している

4 申し込み後の流れ

- (1) 大学から「内諾依頼書」を受け取った高校は、大学へ令和5年10月中に「受入内諾書」を発送する。
- (2) 令和6年4月中旬に「受入依頼書」を受け取った高校は、4月下旬に大学へ「受入承諾書」を送付するとともに、「教育実習委託契約」を交わす。
- (3)「受入承諾書」とあわせて、日程・諸注意・指導教員名を記した文書を大学宛に郵送するので、教育 実習予定者はそれらを大学から受け取ること。

5 実習日程

実習期間は5月下旬から2週間を予定している。実習期間の確定は令和6年4月上旬頃、下記のホームページに掲載する。 https://kokura-th.fku.ed.jp/

6 その他

教育実習に入る前に、指導教員とは必ず電話等で連絡をとっておくこと。教材研究のために教科書類の 購入は原則本人が行う。ただし、本人による購入が難しい場合は、早めに指導教員に相談しておく。

令和5年度教育実習担当: 梅本朋·東島